

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

政策名	3 夢のふくらむ港	24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	港営部 誘致推進課長
基本施策名	04 うるおいと魅力のある港湾空間の形成	事務事業	成果	コスト	連絡先 連携課	
個別施策名	15 効果的な港のPR活動をする				052-654-7835	
事務事業名	07 客船誘致の推進	継続	維持	維持	事業 期間	平成6年度～継続
目的	県市民の客船への親しみを深めるとともに、港の賑わいを創出します。				根拠 法令等	
概要	名古屋港へ客船が来るよう誘致します。				実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
平成25年度の 実施予定	運航会社への協力要請、寄港要請等により、船内見学会及び寄港回数の増加に向けて取り組みます。				関連 シート	

2 DO(実施)

平成25年度に 実施した 内容・結果	客船「サン・プリンセス」及び「飛鳥Ⅱ」の船内見学会を実施しました。参加者数・・・サン・プリンセス：77名、飛鳥Ⅱ：77名							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績)	合計	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	0	0	0	0	0	0	(款項目節)
一般会計	千円	0	0	0	0	0	0	(算出計算式)
事業会計	千円							
その他	千円							
人員費 計	千円	6,866	6,785	6,896	6,973	7,008	34,527	(その他)
正規職員	人	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80		客船見学会実施時に、岸壁使用料を 減免しています。平成25年度実績 1,241,915円
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合計	千円	6,866	6,785	6,896	6,973	7,008	34,527	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	中間目標	25	備考(指標の算定方法など)
客船見学会の開催 数(件)	目標	3	3	3	3	3		3	
	実績	3	4	2	1	2			
	達成率(単年度%)	100.0	133.3	66.7	33.3	66.7			
	達成率(累積%)	-	-	-	-	-			
客船入港隻数(隻)	目標	35	35	35	35	35		35	
	実績	30	30	29	40	38			
	達成率(単年度%)	85.7	85.7	82.9	114.3	108.6			
	達成率(累積%)	-	-	-	-	-			
平成25年度までを総括した 必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)							その他特記事項
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □ 一度に大量の乗客を運ぶ客船は港周辺にとどまらず、背後地域への経済波及効果も期待されます。現政策体系の5年間において、見学会の定員に対する応募者数は平均3倍を超えており、一般県市民の関心に応える効果的な事業となっています。実施には船会社の協力が必要であり、港湾管理者が関与することで事業が可能となっていると考えます。							
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □ 現政策体系の5年間において、寄港数は増加傾向にあり、客船の受け入れに対し、一定の評価を得ていると考えます。見学会は日本籍船会社による各1回を目標とし、実施回数は、船会社の都合により変動はあるものの概ね目標を達成しています。船会社とは今後も協力的な関係を築いていく必要があります。							
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □ 現政策体系の5年間において、担当人員を増加させることなく、効率的な事務を行っています。見学会は直接的な支出を抑え、実施の際は、多くの船会社クルーの協力を得ています。							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続	➡	➡	目標値を満たしているため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
引き続き、県市民の客船への親しみを深めるとともに、港の賑わいを創出すべく客船誘致に取り組めます。また、平成26年2月、外航クルーズ船の寄港増加に向けて取り組む会議として設立された「名古屋港外航クルーズ船誘致促進会議」を通じた事業も展開していきます。				